

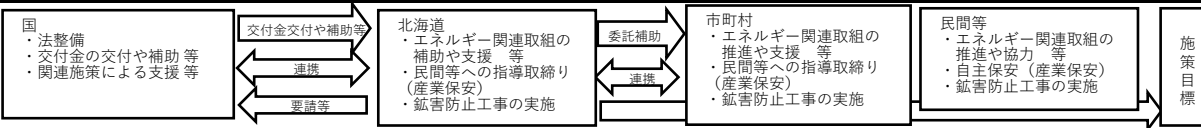


令和3年度 基本評価調書①		所管部局	経済部	所管課	環境・エネルギー課	
施策名	環境・エネルギー産業の振興			施策コード	05123	
政策体系(中項目)	新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進			政策体系コード	2(4)B	
知事公約	C0105 C0106 C0107	総合戦略	A2416 A3471 A3472 A3473 A3514	国土強靱化	B4111 B4132	事務事業数 56
SDGs	 			総合判定	概ね順調	

【1 Plan】

施策目標	<ul style="list-style-type: none"> 徹底した省エネルギーの実現と新エネルギーの開発・導入促進、発電用施設等の設置及び運転の円滑化、環境関連産業の育成と振興、産炭地域の課題に対応する施策の推進を図る。 産業保安の確保や鉱害防止対策を推進し、災害の未然防止と公共の安全確保を図る。 					
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 大型太陽光等の導入が進み、こうした分野等の関連市場の拡大が期待。 風力発電等は、導入までに長期間必要。水素関連産業の形成促進や石炭資源の有効活用が必要。 砂利採取や火薬類等における事故発生リスク、休廃止鉱山の鉱害防止対策の効果的な推進。等 					
主な取組	発電用施設周辺地域等への補助、地域の特色ある資源活用によるエネルギーの地産地消や需給一体の新エネルギー活用の促進、水素関連産業の形成促進を図るため、国実証事業誘導や道内企業参入に向けた取組、環境関連産業の技術開発や事業化、販路拡大等の支援、炭鉱保安機器等の整備支援、高圧ガス及び火薬類等の指導取締りや休廃止鉱山鉱害防止工事費等への補助 等					
予算額(千円)	R 3	6,177,163	R 2	5,166,485	R 1	5,676,593
施策のイメージ						

＜成果指標の達成状況＞ ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載

指標名①	増加	万kW	H29年度	H30年度	R元年度	最終目標(R12)	達成率	指標判定
新エネルギー導入目標 【発電分野】設備容量		目標値	232.1	248.8	265.4	764.0	137.6%	A
		実績値	292.7	320.0	365.1	-		
設定理由	北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画【第Ⅲ期】に基づき、道内における新エネルギーの導入実績を測る指標として設定							
分析(主な取組と成果)								
エネルギーの安定供給を確保するとともに、中長期的に、社会経済の変化に柔軟に対応するエネルギーの多様化を図ることが重要。このため、新エネルギーが主要なエネルギー源の一つとなるよう、新エネルギーの導入拡大などを図る。								

指標名②	増加	百万kWh	H29年度	H30年度	R元年度	最終目標(R12)	達成率	指標判定
新エネルギー導入目標 【発電分野】発電電力量		目標値	7,272	7,553	7,834	20,122	112.1%	A
		実績値	7,921	8,611	8,786	-		
設定理由	北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画【第Ⅲ期】に基づき、道内における新エネルギーの導入実績を測る指標として設定							
分析(主な取組と成果)								
エネルギーの安定供給を確保するとともに、中長期的に、社会経済の変化に柔軟に対応するエネルギーの多様化を図ることが重要。このため、新エネルギーが主要なエネルギー源の一つとなるよう、新エネルギーの導入拡大などを図る。								

指標名③	増加	TJ	H29年度	H30年度	R元年度	最終目標(R12)	達成率	指標判定
新エネルギー導入目標 【熱利用分野】熱量		目標値	17,180	18,164	19,149	20,960	76.1%	D
		実績値	14,932	14,713	14,578	-		
設定理由	北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画【第Ⅲ期】に基づき、道内における新エネルギーの導入実績を測る指標として設定							
分析(主な取組と成果)								
各地域に豊富で多様なエネルギー資源を有しており、これらを効果的に活用するためには、電気のみならず熱利用の拡大を図ることも重要。このため、遠くに運べないといった熱利用特性を踏まえ、需要確保等の課題を解決し地域での取組を一層進め、地域における熱利用も含めた新エネルギーの活用を促進していく。								

令和3年度 基本評価調書②	施策名	環境・エネルギー産業の振興	施策コード	05123
---------------	-----	---------------	-------	-------

【2 Do&Check】

成果指標	指標名	前々年度	前年度	評価年度	評価年度目標値	指標判定
成果指標	新エネルギー導入目標【発電分野】設備容量	293	320	365	265	A
	新エネルギー導入目標【発電分野】発電電力量	7921	8,611	8,786	7,834	A
	新エネルギー導入目標【熱利用分野】熱量	14,932	14,713	14,578	19,149	D
目標(指標)の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 設備容量及び発電電力量は太陽光設備や風力発電設備が新設されたことにより実績値が伸びた。 熱利用分野については、一部施設において休止などがあったことから、前年度より減少。 				指標総合判定	B
連携状況	庁内関係各部で構成する省エネ・新エネ施策連携会議のほか、企業局や環境生活部と連携して、全振興局で開催する、地域省エネ・新エネ導入推進会議において、市町村や団体等に対し、アドバイザー制度など各種支援施策のPRを行った。				連携判定	○
緊急性優先性	新エネルギー導入拡大のための電力基盤の増強に向けた仕組みの整備や支援措置の拡充、道内石炭資源の有効活用に向けた取組等の推進など、必要な要望を国に対し実施しており、北本連系の増強など状況の進展が認められる。				緊急性優先性判定	○
総合判定の根拠	北海道省エネ・新エネ促進条例に基づき、令和2年度に経済社会情勢の変化などを踏まえ、北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画【第Ⅲ期】を策定するとともに、基金を設置しエネルギーの地産地消や地域のポテンシャルを最大限活用する取組等に対し支援を行っている。				総合判定(一次評価)	概ね順調

翌年度に向けた対応方針	対応方針番号	内容
	①	北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画【第Ⅲ期】に基づき、省エネの促進と新エネの最大限の活用が図られるよう、「省エネ意識の定着と実践」や新エネに係る「多様な地産地消の展開」「エネルギー基地北海道」の確立に向けた事業環境整備」とともに、「省エネの促進や新エネの開発・導入と一体となった環境関連産業の振興」に取り組む。
	②	
	③	

〈二次政策評価〉

前年度二次評価意見	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、施策の目標達成に向け事業内容を精査すること。	対応状況(R3.3時点)	道外展示会への出展支援などを行う際には、新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底に留意した上で実施する。
R3年度二次政策評価			

【3 Action】

二次政策評価への対応	
R4施策の方向性	施策については、概ね順調に進んでいることから、地域企業の省エネの促進や新エネ導入等に関するワンストップ相談窓口の運用、再エネの開発・導入の促進に向けた支援措置の拡充などの国への働きかけ、環境・エネルギー産業に係るマーケティング、開発支援、道内外への販路拡大など、様々なビジネスの段階において一貫した取組により総合的に支援をするなど、引き続き、施策の着実な推進を図る。

令和3年度 補助指標調書①	施策名	環境・エネルギー産業の振興	施策コード	05123
---------------	-----	---------------	-------	-------

【成果指標の達成状況】

補助指標名①	増加	千円	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標(R3)	達成率	指標判定
産炭地域新産業創造等基金活用額の累計値		目標値	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	100.0%	A
		実績値	9,300,500	9,500,000	9,500,000	-		
設定理由	当該基金を活用し平成14年度から長期間産炭地域の振興を図っている。							
分析（主な取組と成果）								
基金の活用が計画的に行われ、産炭地域の新産業創造等の事業への支援を通じ、産炭地域の振興が図られた。								

補助指標名②			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

補助指標名③			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

補助指標名④			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

補助指標名⑤			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

